



第**56**期
事業のご報告

平成27年3月16日 ▶ 平成28年3月15日

株式会社スーパーツール

証券コード：5990



代表取締役社長 室川 明

株主の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。また、このたびの熊本地震により被災された皆様には心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。ここに平成27年3月16日から平成28年3月15日までの第56期の事業概況についてご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、設備投資が持ち直し、個人消費に底堅い動きがみられるなど、緩やかな回復基調が続きました。

一方で資源価格の下落による新興国経済の減速と中国の内需主導への転換が図られる中、金融、資本市場の不安定な動向が世界経済に与える影響について不確かさが増すなど、不透明な状況が続きました。

このような状況の中、当社グループは、魅力ある製品群の充実を図り、設備投資による生産性の向上と技術開発力の強化に一層の努力を続けてまいりました。また、お客様の満足度を高めるため、ニーズを捉えた製品の提案に注力し、ブランドの強化や新規需要の創造に取り組みながら、国内、輸出事業両輪でさらなる成長を図りました。

環境関連事業におきましては、グループ全体での事業効率向上と収益力の強化を目的として、事業再編を行い、電力小売り自由化を控えて、競争基盤の強化と業務の効率化を推進してまいりました。

なお、企業収益の安定化と環境への貢献を図るため、平成27年12月に太陽光による第3期発電所が稼働し、電力販売を開始しました。

これらにより、売上高は10,830百万円となりました。また利益面につきましては、営業利益は914百万円、経常利益は824百万円、当期純利益は534百万円となりました。

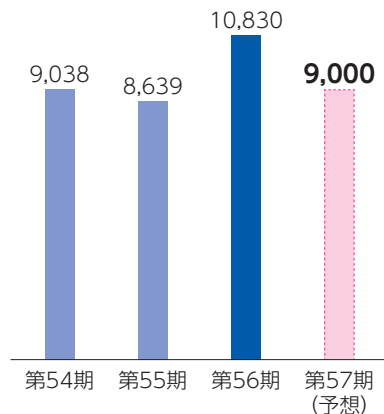
以上の業績内容を踏まえ、当期の配当金につきましては、平成28年6月6日に1株につき9円をお支払いさせていただきました。この結果、当期の年間配当金は、中間配当金9円と合わせ、1株当たり18円となりました。

株主の皆様におかれましては、何卒格別のご理解をいただき、倍旧のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。平成28年6月

業績ハイライト

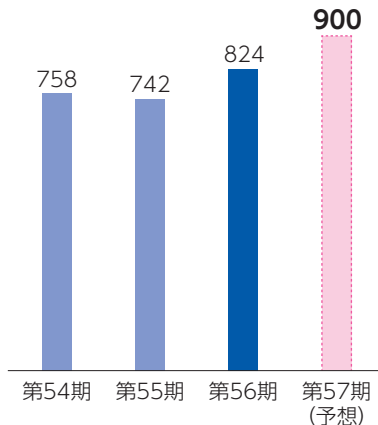
売上高

(単位：百万円)



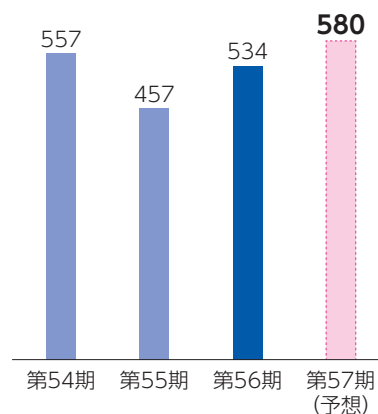
経常利益

(単位：百万円)



当期純利益

(単位：百万円)



▶ 金属製品事業 5,104百万円 前年同期比1.6%増

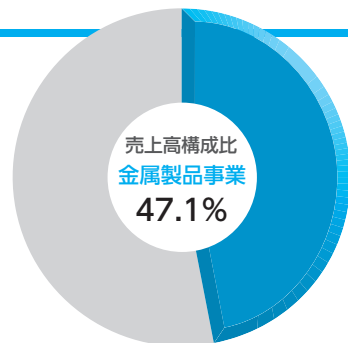
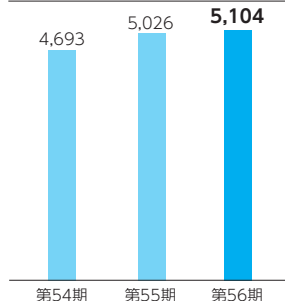
作業工具では、交通インフラ整備などを伴う首都圏の再開発需要が継続する中で、スムーズな供給体制を整備し、既存製品と新製品の相乗的ミックスにより付加価値の高い製品開発に取り組み、多面的な提案営業を展開した結果、国内販売は順調に推移いたしました。

海外市場では、経済成長の減速により新興国での売上は伸び悩みましたが、既存取引国向けでは堅調に推移いたしました。

産業機器では、宿泊施設の開発に伴う建築物向け及び高層建築物のメンテナンス向け製品への需要が安定したほか、工作機械市場では精密、半導体関連企業向け製品が堅調に推移し、また倉庫、物流業の整備と高度化の進展によりクレーン類の需要が継続し、売上は順調に推移いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は、5,104百万円(前期5,026百万円、1.6%増)、セグメント利益は1,083百万円(同1,059百万円、2.3%増)となりました。

金属製品事業売上高 (単位:百万円)



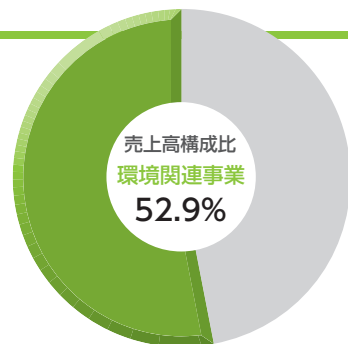
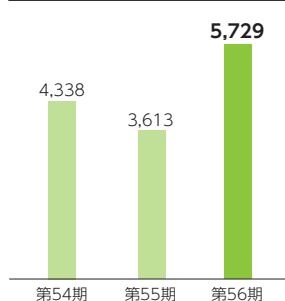
〈主要製品〉 作業工具：レンチ、スパナ、プライヤ類・配管工具類・プー
ラ類
産業機器：治工具類・吊クランプ類・クレーン類・マグネ
ット類

▶ 環境関連事業 5,729百万円 前年同期比58.6%増

省エネ技術の活性化により、自然エネルギーの効率的な活用と制御が進むとともに、大規模事業所では構築物の有効利用への関心が続き、また、中小規模事業所では消費税の増税が意識され、「無理をしない省エネ」の導入意欲が高まったことなどにより、売上高は順調に推移いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は、5,729百万円(前期3,613百万円、58.6%増)、セグメント利益は191百万円(同105百万円、81.1%増)となりました。

環境関連事業売上高 (単位:百万円)



〈主要事業〉 太陽電池モジュール及び関連機器の販売、施工
電気工事業、電気通信工事業、売電事業

■ 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当期末 平成28年3月15日現在	前期末 平成27年3月15日現在
資産の部		
POINT ① 流動資産	5,568	5,720
POINT ② 固定資産	5,878	5,810
有形固定資産	5,474	5,353
無形固定資産	15	10
投資その他の資産	388	446
資産合計	11,447	11,530

POINT ① 流動資産 151百万円減少

商品及び製品の減少410百万円、前渡金の減少164百万円、受取手形及び売掛金の増加337百万円等により、前期末に比べ151百万円減少いたしました。

POINT ② 固定資産 68百万円増加

投資有価証券の減少65百万円、有形固定資産の増加121百万円等により、前期末に比べ68百万円増加いたしました。

POINT ③ 負債合計 518百万円減少

短期借入金の減少480百万円、長期借入金の減少123百万円、未払法人税等の増加162百万円等により、前期末に比べ518百万円減少いたしました。

(単位：百万円)

科目	当期末 平成28年3月15日現在	前期末 平成27年3月15日現在
負債の部		
流動負債	1,541	1,824
固定負債	2,097	2,334
POINT ③ 負債合計	3,639	4,158
純資産の部		
株主資本	5,454	5,107
資本金	1,898	1,898
資本剰余金	836	836
利益剰余金	2,722	2,374
自己株式	△ 2	△ 1
その他の包括利益累計額	2,353	2,264
その他有価証券評価差額金	107	109
繰延ヘッジ損益	△ 16	5
土地再評価差額金	2,262	2,149
純資産合計	7,808	7,372
負債純資産合計	11,447	11,530

	第56期	第55期
自己資本比率	68.2%	63.9%
1株当たり当期純利益	51円46銭	43円97銭

配当金推移

1株当たり配当金推移(円)

	第52期	第53期	第54期	第55期	第56期
通期	12	15※	18	18	18
中間	6	6	7.5	9	9
期末	6	9※	10.5	9	9

(※記念配当金3円を含む)

■ 連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当期	前期
	平成27年3月16日から 平成28年3月15日まで	平成26年3月16日から 平成27年3月15日まで
POINT ④ 売上高	10,830	8,639
売上原価	8,591	6,587
売上総利益	2,239	2,052
販売費及び一般管理費	1,325	1,248
営業利益	914	804
営業外収益	16	53
営業外費用	106	115
POINT ⑤ 経常利益	824	742
特別利益	7	0
特別損失	21	0
税金等調整前当期純利益	810	743
法人税、住民税及び事業税	259	69
法人税等調整額	15	216
法人税等合計	275	285
少数株主損益調整前当期純利益	534	457
当期純利益	534	457

POINT ④ 売上高

前期に比べ、2,191百万円増加いたしました。
セグメント別では金属製品事業は78百万円増加、
環境関連事業は2,116百万円増加いたしました。

POINT ⑤ 経常利益

新製品開発に伴う費用の増加などがありました。売上
高の増加により経常利益は81百万円増加いたしました。

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当期	前期
	平成27年3月16日から 平成28年3月15日まで	平成26年3月16日から 平成27年3月15日まで
POINT ⑥ 営業活動による キャッシュ・フロー	1,138	869
POINT ⑦ 投資活動による キャッシュ・フロー	△ 82	△ 316
POINT ⑧ 財務活動による キャッシュ・フロー	△ 949	△ 376
現金及び現金同等物に係る 換算差額	0	36
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	106	213
現金及び現金同等物の 期首残高	1,437	1,224
現金及び現金同等物の 期末残高	1,544	1,437

POINT ⑥ 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益810百万円、たな卸資産の減少
366百万円、前渡金の減少164百万円等により資金の増
加がありました。売上債権の増加312百万円等により
1,138百万円資金が増加いたしました。

POINT ⑦ 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資有価証券の売却収入44百万円等により資金の増加
がありました。有形固定資産の取得による支出148百
万円等により、82百万円資金が減少いたしました。

POINT ⑧ 財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入れによる収入300百万円等により資金の増加が
ありました。長期借入金の返済による支出540百万円、
配当金の支払額187百万円等により、949百万円資金が
減少いたしました。



製品ピックアップ

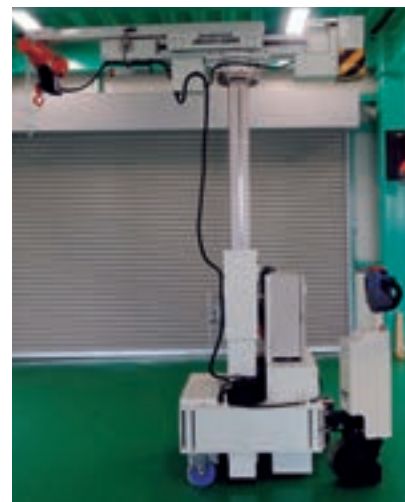
【クリーンルーム仕様の電動移動式ジブクレーン】

柱や壁の支柱を中心にしてジブ(腕部)が旋回し、荷の運搬を行うジブクレーン。

スーパーツールのジブクレーンは、倉庫、工場などの多様な作業現場で使用されていますが、清浄度を維持する必要があるクリーンルーム向けでも多くの導入実績があります。

その特徴は、ジブの伸縮駆動部にリニアウェイとモーターを搭載し、低振動、低作動音を実現しているほか、各部に特殊表面処理を施し、クリーンルームに適合したグリスを採用するなど、特殊環境下での作業に対応した仕様になっています。

製作過程においては、構成部品のモジュール化、共通化により納期短縮を図りながら、ユーザーの作業環境にベストな機種のプロポーザルを行っています。



概要 (写真製品)

品名	電動移動式ジブクレーン
つり上げ荷重	200kg
全高	1712mm~2730mm
揚程	最大2330mm
アーム長さ	柱中心部より1050mm~1250mm
走行最少半径	約1370mm



当社ホームページでは、機能・仕様を紹介した製品情報をご覧ください。

■ 会社の概況 (平成28年3月15日現在)

設 立	昭和35年12月10日
資 本 金	1,898百万円
本 社・工 場	大阪府堺市中区見野山158番地
支 店	大阪支店(大阪府堺市) 東京支店(東京都品川区) 名古屋支店(名古屋市中区)
営 業 所	札幌営業所(札幌市白石区) 仙台営業所(仙台市若林区) 新潟営業所(新潟市東区) 北関東営業所(群馬県高崎市) 広島営業所(広島市西区) 福岡営業所(福岡市博多区)
子 会 社	株式会社スーパーツールECO(本社:大阪府堺市)

■ 役 員 (平成28年6月3日現在)

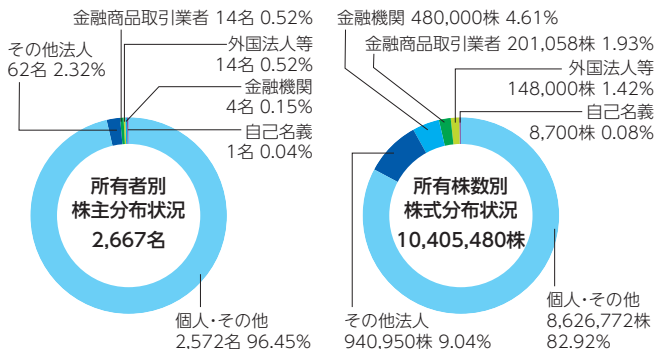
代表取締役社長	吉川 明
常務取締役	木村 章
常務取締役	平野 量夫
取締役	中村 滋
取締役	川瀬 雅照
常勤監査役	篠畑 雅光
社外監査役	松本 司
社外監査役	田中 豪

■ 株式の状況 (平成28年3月15日現在)

発行可能株式総数	30,000,000株	
発行済株式総数	10,405,480株 (自己株式8,700株を含む)	
1単元の株式の数	1,000株	
株主数	2,667名	
大株主の状況		
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
濱中ナット販売株式会社	438	4.21
竈 和夫	281	2.70
水元 公仁	235	2.26
竈 利英	227	2.18
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	199	1.91
竈 圭人	190	1.82
吉川 明	178	1.71
株式会社池田泉州銀行	170	1.63
竈 志摩子	158	1.51
スーパーツール従業員持株会	149	1.44

※ 持株比率は自己株式(8,700株)を控除して算出しております。

株式分布状況



■ 株主メモ

事業年度	毎年3月16日から翌年3月15日まで
期末配当金 受領株主確定日	3月15日
中間配当金 受領株主確定日	9月15日
定時株主総会	毎年6月(事業年度末日の翌日から3ヵ月以内)
株主名簿管理人 特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話 0120-094-777(通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 JASDAQ(スタンダード)
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.supertool.co.jp (ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)
単元株式数	1,000株

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にてお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

SUPERTOOL
PROFESSIONAL TOOLS FOR HUMAN LIFE

株式会社スーパーツール

〒599-8243 大阪府堺市中区見野山158番地
TEL (072) 236-5521

ホームページのご案内

スーパーツール 検索 <http://www.supertool.co.jp>



当社ホームページでは、最新のニュースやIR情報、製品情報などさまざまな情報を提供しています。

IR情報



製品情報

カテゴリや目的別に詳しい製品情報を見ることができます。またピックアップ製品としてスーパーツールがおすすめする新製品等をご紹介します。



チラシダウンロード動画で見る使用例

チラシ等のPDFや使用例の動画をご用意しております。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。